

報道関係者各位
プレスリリース

2024年3月11日
休暇村志賀島

福岡に春を告げる花の祭典「海の中道フラワーピクニック 2024」が3月23日から開催 温暖な志賀島では蔓で完熟した「あまおう狩り」もオープン 観ても食べても幸せな春は休暇村志賀島から始まります

博多湾の北部、海の中道と陸繋島の志賀島に位置するリゾートホテル「休暇村志賀島」(所在地：福岡県福岡市東区勝馬 総支配人：早坂利也) から車で10分の国営海の中道海浜公園では、今年37回目を迎える「海の中道フラワーピクニック」が3月23日(土)からはじまります。視界一面に広がるネモフィラは120万本。また、志賀島では太陽の恵みと海風をたくさん浴びて育った「あまおうのいちご狩り」が始まりました。休暇村志賀島では、福岡の誇る「あまおう」の摘みたての美味しさを味わっていただくこと、40分食べ放題の「あまおう狩り」が付いた宿泊プランを始めました。観ても食べても幸せな春がやってきました。



4月中旬から5月上旬にかけて、約1万2000㎡に120万本もの可憐なネモフィラが咲き誇り、「花の丘」は一面が青く彩られます 画像提供：福岡県観光連盟

◆第37回「海の中道フラワーピクニック2024」
福岡に春を告げる花の祭典「海の中道フラワーピクニック2024」。“100万本のネモフィラで描く青い花の海”はもちろん、ビタミンカラーでリフレッシュできるアイスランドポピーや色とりどりのチューリップなど、春の花の競演が美しく、4月上旬にはネモフィラと桜のブルーとピンクのコラボレーションが見事です。

期間：2024年3月23日(土)～5月19日(日)
入場料：大人1名(15歳以上)450円 14歳以下無料



4月上旬には120万本のネモフィラと桜のブルーとピンクのコラボレーションが見事 画像提供：福岡県観光連盟

◆福岡県が誇る「あまおう」本来の味は摘み立ての鮮度が大事

イチゴの生産量が全国第2位の福岡県。中でも、ブランドイチゴ「あまおう」は、その価値の向上と品質保持のため、福岡県の生産者のみが生産できる希少なイチゴです。特に太陽の恵みと海風をたくさん浴びて育った志賀島のあまおうは、糖度が高いだけでなく、あまおう本来の酸味と甘味のバランスの取れた味に育ちます。市場には出回れない、ぎりぎりまで蔓で完熟した摘み立てのいちごは、ここでしか味わえない最高の美味しさです。



博多湾の北部に位置する志賀島の温暖な気候は、味と酸味がほどよいいちご作りに適しています

《休暇村志賀島 あまおうイチゴ狩り付き宿泊プラン》

市場には出回れない、ぎりぎりまで蔓で完熟したいちごを摘み立てで味わう最高に美味しい食べ方にご案内します。

期 間：～2024年4月26日(金)

料 金：平日2名1室利用 1泊2食付き

大人1名 16,500円(税込)～

小学生1名 9,600円(税込)

幼児1名 5,200円(税込)

行 程：宿泊翌日 10:30 休暇村出発～

1:30 休暇村帰着

※ホテルとイチゴ農園の間はホテルのマイクロバスでご案内します。



夕食のビュッフェには、イチゴのデザートも並びます

◆休暇村志賀島

玄界灘の海の幸や、目の前に広がる800mのビーチ、島内唯一の温泉が魅力のリゾートホテルです。福岡都市部から海の中道を渡った先の、ぐるりと海に囲まれた白浜が美しい志賀島に立地しています。全室オーシャンビューで、玄界灘に沈むダイナミックな夕日は一見の価値があります。周辺には、「マリンワールド海の中道」や「海の中道海浜公園」もあり、お子様連れのレジャーも充実しています。



休暇村志賀島は、夕日が沈む玄界灘のビーチサイドリゾートです

所在地：〒811-0325 福岡県福岡市東区大字勝馬 1803-1

支配人：早坂 利也

URL：https://www.qkamura.or.jp/shikano/

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村志賀島 担当：中山 弘章 / 三船 圭一

TEL：092-603-6631 FAX：092-603-6634

MAIL：kouho_pr@qkamura.or.jp